

## 会 議 議 事 録

1 会議名	第14次第1回長岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	令和6年11月8日（金曜日） 午後1時30分から午後3時30分まで
3 開催場所	寿クリーンセンター2階会議室
4 出席者名	<p>（委員）金澤会長、酒井副会長、柿本委員、高橋委員、阿部（浩）委員、畔上委員、佐藤委員、小林（久）委員、小林（暁）委員、山井委員、松永委員、阿部（和）委員、西澤委員、関矢委員、皆川委員、川崎委員、丸山委員、清水委員、蕪澤委員、石原委員、金内委員</p> <p>（事務局）佐山環境部長、里村環境政策課長、平澤環境施設課長、安達環境業務課長、児玉環境施設課課長補佐、数間環境施設課課長補佐、本田環境業務課課長補佐、武士俣環境業務課減量推進担当係長、櫻井環境業務課主査、清水中之島支所地域振興・市民生活課係長、小林越路支所地域振興・市民生活課係長、殖粟三島支所地域振興・市民生活課係長、倉地山古志支所地域振興・市民生活課係長、山吉小国支所地域振興・市民生活課係長、安立和島支所地域振興・市民生活課主事、小林栃尾支所市民生活課係長、吉澤与板支所地域振興・市民生活課係長、鈴木川口支所地域振興・市民生活課総括主査</p>
5 欠席者名	（委員）なし
6 議題	<p>1 議題 令和7年度 ごみ収集計画（案）について</p> <p>2 報告事項</p> <p>（1）令和5年度 長岡市一般廃棄物処理実施計画の実績</p> <p>（2）令和6年度 新規事業について</p> <p>（3）生ごみ処理機設置補助金制度について</p>
7 審議結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度ごみ収集計画（案）は、会長が事務局と調整することで承認された。</li> <li>・令和5年度長岡市一般廃棄物処理実施計画の実績について報告し</li> </ul>

	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度新規事業について報告した。</li> <li>・生ごみ処理機設置補助金制度について報告し、参考に意見の聴取を行った。</li> </ul>
8 会議議事録を公表しない理由	
環境部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいさつ</li> </ul>
環境業務課 課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員紹介</li> <li>・ 会長・副会長選出 会長に金澤委員、副会長に酒井委員を選出</li> </ul>
環境業務課課長	<p>(長岡市廃棄物減量等推進審議会の概要について資料1により説明)</p> <p>(議題「令和7年度ごみ収集計画(案)」について、資料2により説明)</p>
委員	状況としては理解しました。
委員	賛成です。びん缶ペットボトル週4回になってもさほど影響ないです。
委員	自分の家から出るびん缶ペットボトルの数は以前より少なくなっているとは感じています。1週減るだけであれば良いと思います。
委員	1週減っても大丈夫だと思います。
委員	我が家は排出量が増えていますが、ワークライフバランスは社会問題のため未来のために工夫して出していきたいと思います。ただ、次の週に大きな負担がかかることはありませんか。
環境業務課課長	当初はあるかもしれませんが、資源物の拠点回収でも回収しておりますので、周知を丁寧にさせていただきます。
委員	承知しました。
委員	良いと思います。
委員	我が家は子供が成長過程であり、年々増えています。冬場は少ないので問題ありませんが、夏場が困ります。冬場を減らしてもらうのは良いと思います。
委員	環境美化推進員をしており、ごみが減っているなどは感じていました。本日、びん缶ペットボトルが減っていると聞いて納得しました。賛成です。
委員	プラスチックやペットボトルは世界的な問題のため、啓発も含めて減らす案に賛成です。 ホテルにある水も紙パックになっています。事業者も減らす努力をしている

	<p>ので、消費者も買わないように減らす努力をするための啓蒙で賛成です。</p>
委員	<p>家に置いておくと困る生ごみなどは、祝日でも収集してもらえています。ペットボトルなどは家に置いておいても差し支えないので、収集回数が減っても大丈夫だと思います。</p>
委員	<p>びん缶ペットボトルは沢山出ています。月5回では問題があったから月4回にするのでしょうか。</p>
環境業務課課長	<p>びん缶ペットボトルは、第5週も収集しておりますが、燃やさないごみなどについては、第5週は収集しておりませんでした。びん缶ペットボトルを収集しないことで、その日1日の収集がなくなります。ごみが減ってきていることもあり、関係者の仕事と生活の調和がとれるのではと思います提案させていただきました。</p>
委員	<p>冬になると数が減ります。本日びん缶ペットボトルの日でしたが、夏より全然少なかったので、大丈夫だと思います。</p>
委員	<p>月4回という意識に変えればいいと思います。</p>
委員	<p>賛成です。</p>
委員	<p>私も異論ありません。</p>
委員	<p>店をやっており、家の前に自動販売機があります。月5回のびん缶ペットボトルの収集日があっても意識の低い方が多く、分別されていない家庭ごみやごみ箱の蓋を開けてまで2Lペットボトルを捨てたり、脇に置いていきます。月4回に減ったらもっと置いて行かれるのかなと不安です。冬は水分摂取量も減るため、冬の回数が減るのは良いですが、夏場は減らさないでほしいです。</p>
委員	<p>人口も減少していますし、税収も減っているのだらうと思います。そういった中で、なんでも今まで通りにはいかないと思いますし、働く人のワークライフバランスを考えれば、減らしても大丈夫なのではないかと思います。</p>
委員	<p>高齢者目線で見ると、びん缶ペットボトルが多く発生するのは、ご家族が帰省される夏の花火や年末年始の時期かなと思いますが、1回減ったからと言ってあまり大きな影響はないのかなと思います。先ほどからワークライフバランスと言われておりますが、収集日数が減ったことで、仕事の負担は減りますが、所得が減ったりはしないのでしょうか。所得が減っては困ると思うので、それがなければ良いと思います。</p>
委員	<p>わが社に関しましては、委託業務のほかにも仕事がありますので、著しくスタッフの収入が減るということはありません。我々のようなごみ処理業者は、スタッフの確保が年々厳しくなってきていますし、今後さらに厳しくなると思っておりますので、ご配慮いただいたのはありがたいと思っておりますが、今回の変更でどれ程休日の確保がしやすくなるのか検証できておりませんので、今後の状況を見させていただきたいと思っております。</p> <p>季節性はとても気になります。事業系のペットボトルを扱わせていただいておりますが、7月8月は身動きとれないくらいペットボトルの量が一気に増</p>

	<p>えます。特に7月最終週の収集がなくなってしまうと学生の夏休み期間ですし、長岡まつり前であり、量が増えてしまうことで影響が出なければと懸念しています。</p>
会長	<p>他にございませんでしょうか。 夏場の回収の意見が出ましたが、事務局どうですか。</p>
環境業務課課長	<p>拠点回収がありますので、紹介していき、第5週は休止にしたいと思います。</p>
委員	<p>賛成しましたが、確かに夏場は凄く出ます。それをごみに出すか、我慢して家に置いておくかです。洗ってあるので、これでやってみたらどうでしょう。確かに夏場はあった方がいいと思うかもしれませんが、しかし、ペットボトル自体も問題視されているので、このままやっていたらと思います。</p>
会長	<p>本案に反対の方はいますか。</p>
委員	<p>洗ってきれいにはしています。なるべく買わないようにはしていますが、夏場の量が溜まってしましますが、絶対反対ということではありません。</p>
会長	<p>今のような意見が出ていることは残させていただき、事務局と調整しますので私に一任いただくことで承認いただけますでしょうか。</p>
	<p>(拍手)</p>
環境業務課課長	<p>(報告事項(1) 令和5年度長岡市一般廃棄物処理実施計画の実績 資料3により説明)</p> <p>(報告事項(2) 令和6年度新規事業について 資料4により説明)</p> <p>(報告事項(3) 生ごみ処理器設置補助金制度について 資料5により説明)</p>
委員	<p>今年度になって管内で購入者数12名でした。補助金を使っているかは不明です。私も家庭菜園をやるようになり、生ごみ処理器が気になっていましたが、補助金制度をもう少し前に知っていれば、半額補助であれば購入したかもしれません。販売者としても補助金制度があり、多くの方から購入いただけるとありがたいです。</p>
会長	<p>購入されている方がいるということは、廃棄物の減量という意味で良いことだと思います。事業所として委員どうですか。</p>
委員	<p>事業者に依頼し、資源として活用いただく、または、バイオマス資源として提供しています。全体としては、資源化ルートがない地域もあるため7割程度が資源化しています。これをどう上げていくかが当社としても課題だと思っております。</p>
会長	<p>地域によって違いがあると思います。各地域の皆様からお話しいただければと思います。</p>
委員	<p>生ごみは、指定袋で週2回排出しています。夏場追いつかないと畑に捨てています。生ごみ処理器があるので、そちらに捨てています。</p>

委員	同じく週2回排出しています。緑の生ごみ処理器の中に親が入っていた記憶はありますが、臭いがするからとその1回だけで終わっています。1度購入して永久使用できるわけではないので補助金の使い方として検討する必要がありますと思います。昔はよく見ましたが、今はあまり見なくなりました。
委員	我が家も緑のポットを購入しましたが、蛆がわくなどで断念しました。今は、夫が開発した器械で生ごみを捨てずに堆肥を作っております。蛆もわかず臭いもせず、毎日そこに生ごみを入れていきますので、生ごみは捨てていません。緑のポットはダメでしたが、穴を掘って汁が出ないようにすれば蛆がわかなかったのかと思いました。夫が開発した器械も水分を下に落とすという原理です。
委員	家の周りは畑や林があるので、生ごみの処理に困ったらそこに捨てればいいやと思っています。夏場は生ごみの汁が指定袋を溶かしてしまうのか、流れ出て収集所が汚れてしまうのは気になります。
委員	昔使用していました。臭くて止めるようになり、今は指定袋で生ごみを出しています。補助金制度で生ごみ処理器を使用してと言われても使いません。
委員	ポットを昔から使っている人もおり、野菜くずは肥料にしますが、生ごみは指定袋で排出しています。
委員	指定日に指定袋にパンパンで出しています。我が家は高齢者がおり、おむつごみも同日に出しています。私が出す時に見ると生ごみの袋は数軒しか出していないです。一人暮らしの高齢者が多い地域のため、宅配弁当をとっていたりしており、炊事をほとんどされていないようです。
委員	畑や田んぼ、空地が沢山あり、私はポットに生ごみを入れていきます。地域で指定袋で排出している人はあまりいません。みんな畑などに野菜くずを埋めています。週2回の生ごみの他、可燃ごみでも生ごみとおむつごみが出せるのでとても助かっています。我が家は紙おむつもありますが、可燃ごみの日にも出せるので助かっています。また、三角コーナーは置かず、調理の時に新聞紙を敷きそこに生ごみを入れるとあまり水分が出ません。水分が気になるときは、他の燃やすごみと一緒にしてごみに吸い取らせています。ですので、生ごみ処理器はなくても大丈夫です。
委員	私も生ごみ処理器は使用したことがありますが、止めました。先ほどから言われているように、非常に衛生面や管理が大変です。また、半年間は雪が降るため、置き場所に困ります。今は指定日に出させてもらっています。
委員	私も以前は生ごみ処理器を使用していました。今は指定袋で出したり、畑の隅に残菜を捨てたり、皮をむかないようにしたり、生ごみを減らすように調理しています。
委員	私の家は狭くポットを置くことはできませんが、周りに置いている家はあります。生ごみ処理場に余裕があるとのことでしたが、利益を追求しているのではないので、まずはごみを減らす工夫が先だと思います。
委員	羽毛布団は大賛成です。10月の収集件数はどれくらいですか。

環境業務課課長	10月はひと月で35枚です。
委員	ありがとうございます。小型充電器の回収はとても良いことだと思います。充電式のものが増えており、落下により発火するので賛成です。生ごみ処理器補助は反対です。マンションの人、市街地の方は全く使えません。補助金額も年々減っています。他に回してほしいです。
委員	うちも以前、母が畑に置き使用していました。補助金を使い、機械で混ぜる処理機も購入しました。しかし、その時家族が多く処理が追い付かなかったので、母が畑に運んでくれました。今は、母も亡くなり畑が遠いこともあり、バイオの材料になるんだと思いながら生ごみで捨てさせてもらっています。
会長	他にございませんでしょうか。
委員	確認です。おいくらの査定が終わった後の物の流れを教えてください。
環境業務課課長	スマホでフォームに入力し、届いた査定結果から契約する業者に連絡し、大きなものは自宅の中まで入って取りに来てもらえますし、小さいものは郵送も選べます。一度に15点まで入力できます。成立した数は不明ですが、利用実績は開始から9月までで384件で、主な内訳は家具194、家電81、まとめて片付け42です。
委員	当社は以前、粗大委託業務をやっていました。以前は、市が良い家具や新しい自転車を整備して環境展で販売していました。査定しても自社でオークションに郵送しなければなりません。収入に対して費用が掛かかきすぎるため止めました。市に自分で持ち込んだり郵送するのですか。
環境業務課課長	市は広報するだけです。関与していません。あくまでも個人が事業者に申し込みをしてもらい、事業者が取りに行く場合もあるし、個人が郵送する場合がありますが、手数料はかかりません。
委員	広報に「市は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください」と一文は言っています。業者選定については精査されて選ばれていますか。私の母は94で後を継ぐ人はいません。家ごとそっくり要らなくなります。その場合、まとめて片付けに出せると思いますが、業者が信用できるのか、責任を負いかねるとい一文が気になります。
環境業務課課長	協定先の会社が、しっかりと精査していると聞いています。
委員	夫の実家の高級家具は、全部廃棄物業者に排出しました。もっと早く知っていればと損した気分です。
委員	わが社も3年前、一般家庭の家財品のお片付けをトータルでサポートしようということで「一軒ラク着」というサービスをスタートしました。リユースの買い取りと廃棄物処理をミックスしたサービスで、私どもと買い取り業者と一緒に査定に伺います。運び辛いものも私どもで運び出しますし、価値の付かない物は廃棄物として適正に処理させていただきます。詳しくは当社ホームページをご覧ください。

会長	リユースについては、情報が過多で何が正しい情報なのか不安になると思います。人のつながりが信用につながるのかなと思います。その他ありますか。報告事項ですので、議決は取りません。事務局として情報収集は大丈夫でしょうか。
環境業務課課長	貴重なご意見ありがとうございました。リサイクル協力店も利用いただければと思います。
会長	本日予定していた審議終了いたしました。今後も減量するための意見を聞けたらと思っています。それでは進行を事務局にお返しします。
環境業務課 課長補佐	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閉会</li> </ul> 次回審議会は来年2月を予定
9 会議資料	別添のとおり